The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	インフルエンザについて
Author(s)	音上, 達雄
Citation	makoto. 1974, 8, p. 2-3
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/86239
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

インフルエンザについて

大阪市環境保健局予防課
防疫監吏　音上達雄

近年、医学の進歩、生活並びに環境条件の向上等によって、わが国の各種感染症は欧米の先進国同様急激な減少をみました。

われわれ予防業務にたずさわるものにとっては、きわめて喜ぶべき現象であります。

しかし、これほど文化の進んだ今日にあってもインフルエンザは一向に減少する気配がみられず、毎年冬になるとかならず大なり小なり流行を繰りかえしているのが実状です。インフルエンザウイルスは、10年に一回ぐらいその抗原構造の変異をきたし世界的な流行をまきおこす傾向があり、これは他の感染症ではみられない現象で、疫学上非常に興味深い疾患の一つであります。

流行の歴史

インフルエンザは、すでに一五一〇年頃にその流行が記録されており、この頃のインフルエンザ流行タイプは知るよしもありませんが、わが国においても安永五年（一七七六年）のお駒かぜ、享和元年（一八〇一年）のお七かぜ、明治二二年（一八八九年）のお染かぜ等多くの記述が残っています。とくに大正七年（一九一八年）に始まったスペインかぜは、第一次世界大戦の西部戦線の連合軍に発生し次第に全世界に波及し、患者は六億人死亡者二千万人に達したといわれ、わが国においても二千万人以上の患者と三〇万人の死者を出したのであります。

このときの流行型はA型ウイルスによるものと推定されています。それ以後昭和二二年～二四年（一九四七～四九年）頃A_1型により流行したイタリアかぜ、さらに昭和三一年（一九五七年）のA_2型によるアジアかぜの流行は中国に始まったといわれ、約半年の間に全世界を席巻し、最近では昭和四三年（一九六八年）香港で発生したインフルエンザで、香港市民四〇〇万のうち五〇万人がり患し、わが国においても昭和四三年七月末、香港経由で名古屋に入港したイスラエル船の乗組員からもちこまれ、昭和四四年の一～二月に流行したのがこの香港型ウイルスであります。この時の流行型は従来のA_2型と少し異ったもので、A_2香港型と呼ばれています。

ウイルスの変異

過去の歴史的に有名なインフルエンザ流行史が示すように、その主体はA型がなしており、またそのA型ウイルスは、約十年を周期とし抗原的に大きな転換の歴史が認められております。

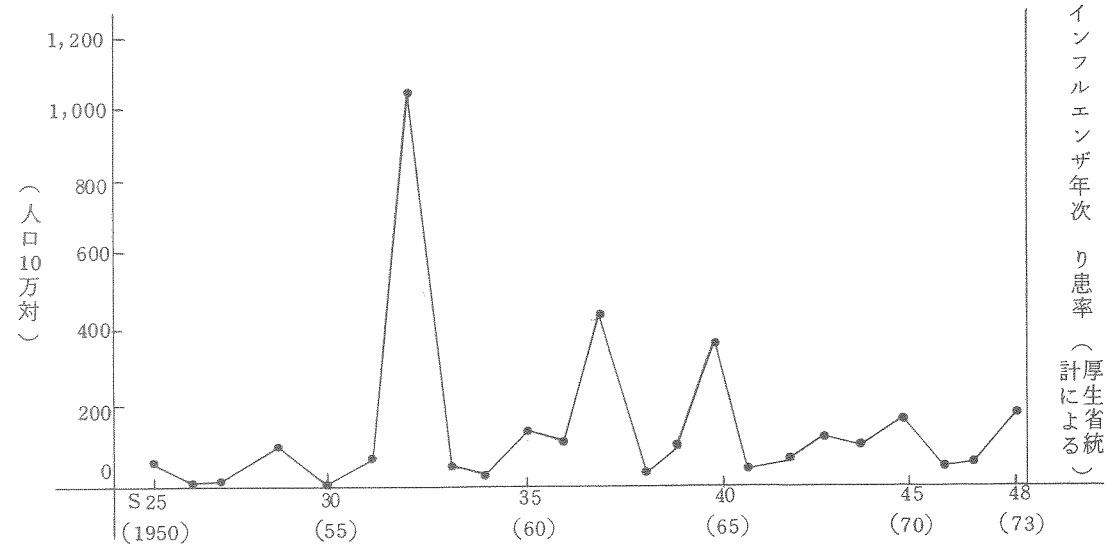
B型インフルエンザについては、A型のように、ある年突然に抗原が変化したウイルスが出現して流行をおこすことはないと考えられ、数年間隔で小流行を繰りかえしてきましたが、昨年四月頃よりインフルエンザ様疾患が関東地方に発生し、各地の小学校に学級閉鎖があり、調査の結果B型ウイルスによるものであることが判明しました。このウイルスは昭和四五年大阪で分離されたものと抗原構造に変異が認められ、厚生省をあわてさせましたが、やはり昨年暮には全国的な流行となりました。

本市におきましても、昭和三九年以来の大流行となり、学校園児童生徒が二七二一九人り患しました。

流行予測

インフルエンザウイルスは、A型にせよB型にせよ、毎年少しづつ抗原構造が変化し、ある年突然新型となって、パンデミーをまきおこすことが判明してきました。このインフルエンザの流行を未然に防止するためのワクチンの役目は重大であり、またその年の流行型をいかに察知しワクチン製造株とするかが大きな課題となっています。

近年、国において伝染病予防対策のあり方について検討がなされていますが、伝染病予防調査会報告によりますと、平常時対策が大きくとりあげられようとしています。従来、流行予測事業は、ある特定の府県または特定の機関で実施されてきましたが、今後は全国的な組織として、平常時から各種感染症の動向を監視し、対策をたてる必要があります。

インフルエンザ患者、死者数、年次別（届出）

年次別	全国 患者数	全国 罹患率 対人口10万	全国 死者数	大阪市 患者数	大阪市 罹患率 対人口10万	大阪市 死者数	流行virus型
昭和25	39,324	47.3	1,250	184	7.9	25	B
26	5,958	7.0	767	8	0.4	5	A_2
27	1,634	1.9	298	47	2.1	13	A_1
28	89,942	103.3	2,659	170	7.3	15	A_1
29	4,444	5.0	300	2	0.1	0	B_1
30	18,659	20.9	539	198	7.8	9	A_1 B
31	24,991	27.7	543	477	18.3	0	B
32	982,105	1,079.3	7,735	22,327	827.5	166	A_1 B A_2
33	32,944	35.8	1,973	5,491	196.4	54	A_2
34	19,401	20.9	1,001	250	8.7	10	A_2
35	142,892	153.0	3,176	5,614	189.7	107	A_2
36	111,830	118.6	1,146	2,376	77.0	23	A_2
37	474,723	498.6	6,115	16,981	536.4	104	A_2
38	774	0.8	136	5	0.2	3	—
39	110,204	113.4	354	299	9.3	1	A_2 B
40	409,391	416.6	3,560	14,246	251.4	87	A_2
41	40,933	41.6	236	3,410	108.0	3	B
42	55,321	55.2	124	189	6.1	4	A_2
43	139,830	138.1	1,231	2,514	81.7	43	A_2アイチ／68
44	122,806	119.6	1,049	1,779	58.3	27	A 香港
45	173,371	167.2	2,678	600	20.1	49	A 香港 B
46	39,474	37.5	322	2,635	88.4	19	A 香港
47	58,294	54.8	856	2,246	77.7	5	A 香港
48	200,917	193.7	724	11,463	384.6	12	B 型